



このボクの文章がUPされるのは、8月下旬?9月上旬??

ちょうどその頃、運命の「いのちの祭り2024」真っただ中。

今のボクは、その「いのちの祭り2024」に向けて全細胞の日々で、8月29日(木)朝11時11分から始まる(オープニングセレモニー)にイノチガケの日々です。

この祭りをクリヤーしないと前に進めないし、2027年のボクの祭りもこの祭りから連鎖していきたくから。

「いのちの祭り2024」に向けて、本番数か月前からのオンラインミーティングや下見の中、ボク企画の祭り(たましいのかくじっけん)は、やはり、「いのちの祭り」とは真逆に、(スタッフなし、ミーティングなし、予算などまるでなし、入場料なんかもないし、ギャラも交通費もでない純粹奉納ドナーションスタイル、プログラムなしのフリースタイルで!!)の想いが高まるいっぱいです。そして次の「いのちのまつり2036」は、せめて祭り会場を高額でどこかを借りるんじゃないかって、「自分たちの新天地」で!!と想い至っています。

沢の水源や湧き水のある広大な山谷の自然の中、祭り本番で生まれ出た建物、橋、火処などを祭りが終わって片づけるんじゃないかって、そのまま存続出来て日常生活に連鎖してゆき、(いのちの祭り

## 『とろんの月の村通信 転の章』

—2027年10月9日から64日間の祭り  
(たましいのかくじっけん) 第五弾に向けて—

### とろん

村)が生まれ出るような祭りになるといいなあ。ボクは85歳に成ってますが、参加します。

ところで、(たましいのかくじっけん)第五弾、少しずつオープニング風景が浮上してきていますが、とにもかくも、オープニングセレモニーが全細胞で「形」に出来れば、あとはもう、野となれ花となれ♪で、オートマティックに祭りは展開していきます。

2027年の本番3年前の今、祭り会場となっている「月の村」は、6年かけてやっと全ての矢竹、ブッシュなどを切り開けたところです。この3年間は国からの助成金をいただきながら道と場を切り開いてきましたが、今年から総社市(岡山)からの助成金が始まり、本番2027年に向けて、できるだけ「月の村」での催しものを!!と想っています。例えば、今年10月14日(月)祝日、世界的に活躍している音楽家(岡野弘幹)夫妻を招いて、音霊、言霊の世界を森の中で一日かけて放ってもらおうと企画しています。

ボクの著書たち『純粹単細胞的思考』『まるでしのエクスタシ〜』『とろんのダイジョ〜ぶ経典(ストラ)』(共に晩聲社刊)は、タイトルそのものがまるで人それぞれの『物語』連鎖展開風景みたいで、その究極はひとそれぞれが「ダイジョ〜ぶ」感いっぱい満たされることで、人それぞれの『物語』が相互触発し、相互感染力が高まっていきます。

どこかのだれかの教えや経典やメッセージに巻き込まれることなく、ボクやアナタが宇宙のセンターとなって自分自身の『ダイジョ〜ぶ経典(ストラ)』を放ってゆくことがイチバンの近道。ボクた

ちの持って産まれた道を、他とは交換不可能な、唯一一本のボクやアナタの道を歩いていくことが、結局、世のため人の為自分の為。

あと3年後の祭り(たましいのかくじっけん)第五弾。本番までに、縁が起きた運命のアナタの突如の登場を全細胞で心待ちにしています。まずは一度は下見に来て、「月の村」33000坪世界を自分の足で隅から隅まで歩き巡り、自分の(ハマリ処)を発見しよう!!

そこで湧き起きた(想い)を(形)にすることで、自分の中に秘めていた(なにか)にスイッチがON!!し、(なにか)が立ちあがります。

ジョン・レノンの誕生日、10月9日、からジョン・レノンの命日、12月8日までの64日間、アドリブで変化展開していきます。

2027年10月、ボクは76歳、愛妻はるか51歳、長男太一は二十歳!!長女満(みちる)は高校一年生、次女兆(きざし)は中学二年生、

そういえば、ジョン・レノンの誕生日は、愛妻はるかの誕生日!!

皆さん、ジョン・レノンと愛妻はるかの誕生日を祝いに、2027年10月9日、祭り初日、是非とも、オープニングにやってきてお祝いしてくださいね。

ここから、全てが始まります。

たべもののみものなりものたからもの、みんなでもちよって、BIG LUNCH !!!!!!!!

ありがとろん!おめでとろん!!

**とろんのホームページ**

<https://amanakuni.net/toron/>